

## 武漢事務所便り週間新聞記事報告 2009.11.28 - 2009.12

### 12月中に武漢 日本国福岡便就航予定

東方航空武漢支店の情報によると、12月中に当該会社が武漢、福岡間の路線を開通する見込みである。当該会社の責任者の紹介によると、東方航空会社武漢支店はこれまで60本以上の国内路線と上海浦東空港を経由した欧米各国への11本の国際路線を開通しており、これに加えて、12月中に武漢から日本福岡の国際フライトを開通する見込みである。この路線は福岡発上海経由福岡着の便となる。現在、民間航空局により当該路線の審査が行われている最中であり、12月以内は運行する予定である。

### タクシー料金 12月1日から改定

#### 初乗り料金 2キロ以内で6元に、その他については変更なし

武漢市民の注目を集めていたタクシー料金改定事業によようやく結果が出た。昨日の武漢市政府常務会の決定に伴い、12月1日以降武漢市タクシーの初乗り料金は、現行の1キロ以内3元から2キロ以内6元へと改定されることとなった。

これは13日に開催されたタクシー料金を中心の課題とする会議において、19名の代表が賛成票を投じて、初乗り3元の変更が可決されたことにより、昨日の武漢市政府常務会の最終調整方案が確定したためである。方案の内容は以下のとおり。現行1キロ以内3元の料金を変更し、タクシーの初乗り料金を2キロ以内6元へと改定する。ただし3キロ以上の料金や、3分につき0.7元の待機料金、0.5元の燃油付加費用及び空車になった車両の復路料金、ならびに電話予約の際の料金については変更しない。また新料金は12月1日より実行される。タクシー会社は12月1日より一台ごとに改定作業を行うこととしており、改定されたタクシーから新料金での運行を始める。未調整の車両については現行通りの料金が適用される。全車両の改定は12月10日までに終了する予定だ。